



# 情報 FUKUOKA 第109号

# トライ



発行者

九州旅客鉄道労働組合  
福岡地方本部

発行責任者 岩永 康志  
編集責任者 森永 克章

北九州市小倉北区室町3-2-155  
NTT (093) 583-3385  
JR (091) 4307~4308

## 2015統一地方選挙勝利研修会を開催

## 地方の力で政策課題の解決を



JR連合福岡県協では10月25日TKP博多駅前シティセンターにおいて2015統一地方選挙勝利研修会を開催した。研修会では冒頭岩永議長が「安定的な労使交渉を継続していくためには政策課題の解決が必要不可欠である。そのためには政治の力が必要であり来春の統一地方選においてはJR連合として公認や推薦を行った予定候補者全員を当選させるべく活動を行っていく。」と挨拶を行った。続いてJR連合の吉田教育広報部長がJR連合の現状と課題について、安全の取り組み、政策課題の取り組み、労働条件向上の取り組み、民主化闘争の取り組みを中心に基調講演を行った。また、三島貨物経営安定化PTや貨物鉄道モーターシフトPT、鉄道特性活性化PTの取り組み等を紹介した。最後にJR連合福岡地方議員団のメンバーが各自のこれまでの取り組みや来春の統一地方選への決意を表明した。



【原佐賀県議】 【松尾大牟田市議】 【田中福岡市議】



【井上苅田町議】 【村山大宰府市議】 【石松田川市議】

## 必ず投票に行こう!

福岡地本は  
**吉田ひろしさん(元市長)**  
を支援しています

**期日前投票【福岡市長選挙】**  
**11月3日(月)~11月15日(土)**  
11月2日(日)告示日 11月16日(日)投開票

### 第一次総対話集会を開催

福岡地本では、10月1日~10月23日までの間、56箇所の会場で総対話集会を開催しました。集会では本部より2014年度労働協約改訂の取り組みや、組織課題の取り組み、政策課題の取り組み、安全問題の取り組み等について提起を受けました。集会では参加者より55歳以降の賃金問題や各職場の職場環境に関する意見・乗務員に対する調整手当の支払い期間の延長が実現! 当支払い期間の延長を求める意見等が出され、本部役員や福岡地本の役員と意見交換を行いました。

### 今何しよっと?

**内田弘幸さん 運行管理部(電力)**

- 現在の家族構成  
妻と息子の3人暮らし。
- 日課・趣味  
最近少々疲れ気味ですが、のんびりと趣味の登山・レコード鑑賞・映画(DVD)・読書等を楽しんでいます。
- 旅行しました  
妻と二人で北海道は道北へ旅行に行きました。
- 最後の職場とその後  
平成12年4月の運行管理部を最後に退職しました。その後は九州電気システムに再就職を行い、現在は鳥栖電力工事所に在籍中です。

### 乗務員に対する調整手当の支払期間の延長が実現!

乗務員に対する調整手当の支払い期間の変更等について

- 1、支払期間  
乗務員に対する調整手当の支払対象者のうち、平成19年度初年令46才以下の者について、調整手当の支払期間を平成27年度までとする。
- 2、支払額  
平成19年度初年令46才以下の者に対する平成27年度の調整手当の支払額(月額)は、旧制度と現行制度での乗務員手当の差額から20,800円を差し引いた額とする。ただし、算出した額が0又はマイナスとなる場合は、調整手当は支払われない。

### 委員長のつぶやき

先月号に続き、健康寿命の延伸について、公益財団法人健康・体力づくり事業財団の作成している健康手帳の抜粋を掲載したい。▼内臓脂肪をためない食生活のポイントは5つある。まずは、**「朝食をきちんと」とくに朝ごはんが大切。**食事を抜くと、次の食事でも最大限エネルギーを吸収し体脂肪として蓄えようとするため、かえって太ります。朝ごはんは脳を目覚めさせる大切な食事です。時間がない場合でも、バナナ1本でも、食べるようにしましょう。▼次は、**「ゆっくりよく噛んで、腹八分」**早食いは肥満のもと。脳が血糖を感じて出す満腹の信号が間に合わず、食べ過ぎてしまうのです。ひと箸ひと箸、ゆっくり噛んで味わいましょう。▼続いて、**「薄味で脂肪控えめ」**こってり甘いおかずは、つい食べが進んで食べ過ぎます。また、揚げ物は衣が油を吸収するので高エネルギーです。マヨネーズ、ドレッシングなどの調味料も使い過ぎに注意しましょう。▼さらに、**「彩りよく野菜料理をたっぷり」**ビタミン、ミネラル、食物繊維も豊富なうえ、赤、黄、緑、紫、白と、野菜の色や香り成分に健康を増進させる働きがあります。一日に緑黄色野菜120g以上、淡色野菜を230g以上、あわせて350g以上とるのが目安。▼5つ目は、**「食事は2〜3日単位で考える」**宴会や特別なことがあると、食べ過ぎになるのはよくあることです。そんな時は、その前後の食事で調整しましょう。